

# 小平市公共施設マネジメントニュース

令和5年5月号

中央エリアの整備（中央公民館・健康福祉事務センター・福祉会館の複合化など）の「設計案」について、ご意見をお聴きしました。

市では、将来の人口減少、少子高齢化や施設の老朽化など、公共施設を取り巻く環境の変化を見据え、公共施設の延べ床面積の適正化や魅力あるサービスの実現等に向けて、「小平市公共施設マネジメント基本方針」及び「小平市公共施設マネジメント推進計画」に基づき取組を進めています。これらの計画等を踏まえ、市民参加を経て、令和元年12月に「中央公民館、健康福祉事務センター及び福祉会館の更新等に関する基本計画」を策定しました。

中央エリアに点在している行政機能等を一体的に捉えなおし、憩いの場、市民同士の交流をつくりだすことを目指して、引き続き市民参加で検討を進め、令和4年7月から8月にアンケート、10月に利用者・利用団体ヒアリングを実施しました。

それらのご意見等を踏まえ、「設計案」（全体配置計画(案)、全体動線計画(案)、新建物建築計画(案)）を作成し、令和5年1月・2月に説明会及びワークショップ、アンケートを実施し、2月・3月に利用者・利用団体ヒアリングを実施しました。

## 説明会・ワークショップについて

「設計案」について説明会を実施し、アイデアや意見等を伺うため、続けてワークショップを行いました。



全体配置計画（案） 一体的なエリア整備

### 《説明会・ワークショップ概要》

説明会91人、ワークショップ47人の参加を頂きました。

- ① 日 時：令和5年1月28日（土）  
9時10分から11時45分  
場 所：福祉会館 市民ホール  
参加者：説明会73人  
ワークショップ32人
- ② 日 時：令和5年2月7日（火）  
13時10分から15時45分  
場 所：中央公民館 ホール  
参加者：説明会18人  
ワークショップ15人

### ワークショップ 参加者の年代

10代	2人
20代	1人
30代	3人
40代	10人
50代	6人
60代	13人
70代	10人
不明	2人
合計	47人



1月28日ワークショップの様子

1月28日には世界的建築家の隈研吾さんが参加しました。説明会の模様は、市ホームページ掲載のYouTubeからご覧いただけます。

小平市ホームページ→  
中央エリアの整備に関する市民説明会等【隈研吾氏登壇の動画有り】、設計案



# 「市民同士の交流を生み出し、滞在したくなるエリアとなるために」 を考えるワークショップ

説明会后にグループに分かれ、「設計案」（概要は下図のとおり）について意見交換をしました。最後にグループごとに発表を行い、発表後には隈研吾建築都市設計事務所からの講評がありました。普段はあまり公共施設を利用していないという市民の方も、本整備をきっかけに興味関心を持って参加し、様々なアイデアや意見を出していただきました。



全体配置計画（案）配置計画



全体配置計画（案）ランドスケープゾーニング

フロア構成	屋外機器置場	RF
	福祉事務機能	5F
	福祉事務機能	4F
	行政機能	3F
	屋外機器置場（予定）	
	生涯学習・集会室機能、フリースペース	2F
	生涯学習・集会室機能、フリースペース、キッズスペース	1F



まちななりの庭イメージ



まちななりの庭イメージ  
(別棟建設予定地)



新建物建築計画（案）  
生涯学習・集会室機能の配置



## 当日出されたご意見の概要

テーマ：このエリアのどこで、どのような活動・過ごし方をしたいですか？  
だれもが使いやすく・使いたくなるアイデアは？

### 【ひろば】

パークサイト全体	緑の空間、視覚障がいの方でも緑を楽しめるよう香りの良い植物を植える、夏に日陰で休憩、ベンチ&テーブル、トイレの設置、水辺をつくって水遊び、運動遊具を設置する、多世代が交流して遊ぶ、移動販売車に来てほしい、仕事終わりに集える場をつくる、夜でも安全に過ごせる照明配置、ライトアップイベント、情報発信を充実する
こもれびの庭	生物や昆虫のイベント、散歩、緑の中で忍者修行、季節ごとに変化する自然を体感できる植栽
まちの庭 まちのはなれ	体操、ヨガ、ピクニック、水飲み場、モニュメント設置、マルシェイベント、フリーマーケット、ファーマーズマーケット、子どもがアートに触れられる、子どもが自由に走り回れる、別棟カフェでくつろぐ、ふらっと立ち寄りしたい、イベントが多くあると嬉しい
まちの小径 もりの小径	遊具が充実、森林ツアー
まちかどひろば	図書館で借りた本を読む、古本市、株立ちのケヤキ(名木百選)を残す、ブックバトン(本の物々交換)、学びのピクニック、読み聞かせ
集いのひろば	バザー、アウトドアフェス、地元の野菜などを買う、市民活動&サークルフェア、キッチンカーで曜日を決めて美味しい店に参加してもらう

### 【新建物】

フリースペース	友達と自習、学生の勉強、テレワーク、軽食、コンサート、Wi-Fi、車イス用席をつくる
イベントスペース	ハンドメイドイベント、生徒会発のイベント、開催案内パネル設置、自販機設置、プロムナード(展示スペース)を作る
ホール	子育てフェスティバル、ダンス、音楽、演劇、映画鑑賞、講演会やセミナー、食事会、間仕切って会議、著名な方のイベントや講演会、オープン・可視化のホール
多目的室	語学、セミナー参加、学習支援、オンライン会議、ママサークル、子どもの学習スペース、ガラス壁で外から見える
キッズスペース	ボール遊び、スポーツ、子どもを遊ばせながら親は休憩できる、おもちゃの充実
キッチンスタジオ	子ども達と料理教室
メディアスタジオ	YouTubeなどの配信、オンライン講座
エレベーター	エレベーターに「車いす優先」のステッカーを貼る、エレベーターにも防災備蓄品を備える
階段	階段をもっと分かりやすくする

### 【全体】

学校帰りに立ち寄る、各エリアの特徴やメリハリがあると興味・目をひかれる、若者をひきつける場、施設の名前の工夫、市民が積極的に動く風土の醸成



1月28日ワークショップ終了後の記念撮影  
(小林市長、隈研吾さんを囲んで)



2月7日ワークショップ終了後の記念撮影

## アンケートについて

### 【実施期間】

令和5年1月28日(土)  
から  
令和5年2月17日(金)  
まで  
回答者数：136人

### 年代別・回答法別

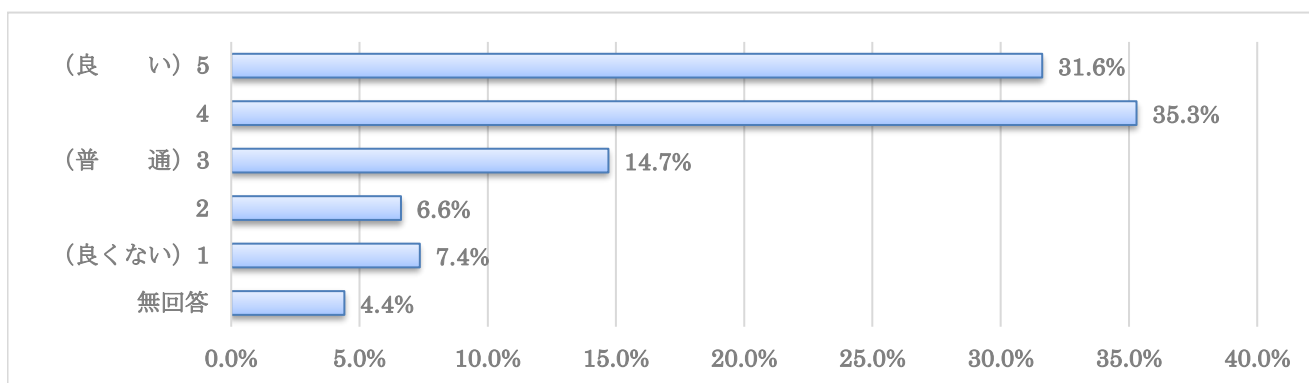
	全体	紙	WEB
10代	4人	1人	3人
20代	13人	2人	11人
30代	10人	0人	10人
40代	27人	7人	20人
50代	26人	8人	18人
60代	25人	15人	10人
70代	21人	15人	6人
80代	6人	5人	1人
不明	4人	4人	0人
合計	136人	57人	79人

### お住まい

市内（中央エリア）	37人
市内（中央エリア以外）	76人
市外（市内在勤）	7人
市外（市内在学）	8人
市外（その他）	3人
未記入	5人
合計	136人

### ◆ 中央エリアの整備の設計案について

設計案の図面を見て、どのように感じましたか？



8割以上が3点以上（普通～良い）の評価でした。



### ◆ 中央エリアの整備のある未来

設計案の図面等を見て、このエリア（施設、ひろば、緑のえんがわ等）の、どこで、どのような活動・過ごし方をしたいと思いましたか？

#### 〈主な意見〉

- ・ 屋外ではのんびりと、建物内では自由に過ごしたい。  
(子どもも遊べて、高齢者も滞在でき、時間制限もなく)
- ・ 安全には配慮してほしい。
- ・ 様々なイベントを開催してほしい。  
(年齢や障がいに関わらず参加できるもの)
- ・ 子どもの遊び場を整備してほしい。
- ・ 団体の備品保管場所を確保してほしい。
- ・ 別棟計画の詳細を把握したい。
- ・ 災害の拠点となってほしい。

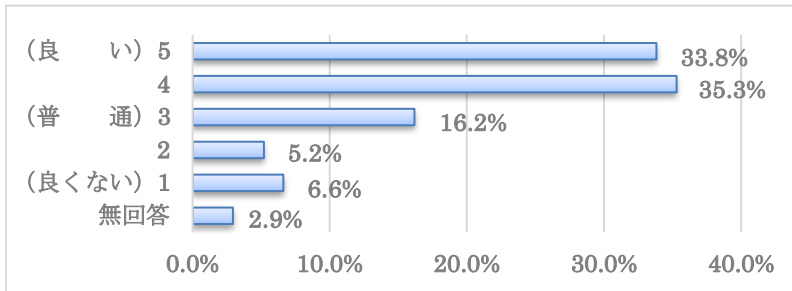
様々な活動、過ごし方のご意見をいただきました。



## ◆ 設計案の内容（個別事項）について

以下の項目について、設計案の図面等を見て、どのように感じましたか？

### (1) 全体配置計画（案）



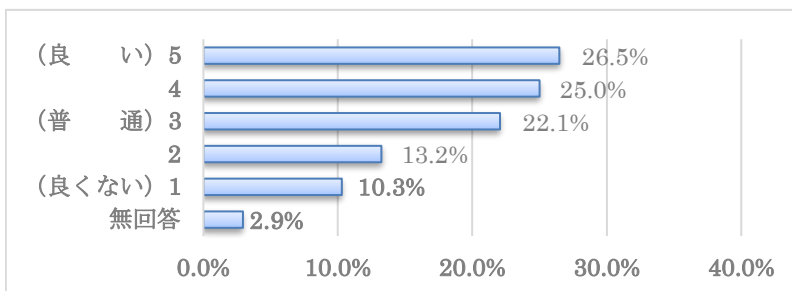
85%以上が3点以上（普通～良い）の評価で、各エリア配置に良いイメージを持てただけました。



#### 〈主な意見〉

- ・ 緑が残り、行政機関、子育てスペースが合理的に検討されている。
- ・ 各エリアに一体感がある。
- ・ 見た目重視でバリアフリーに感じない。

### (2) 全体動線計画（案）



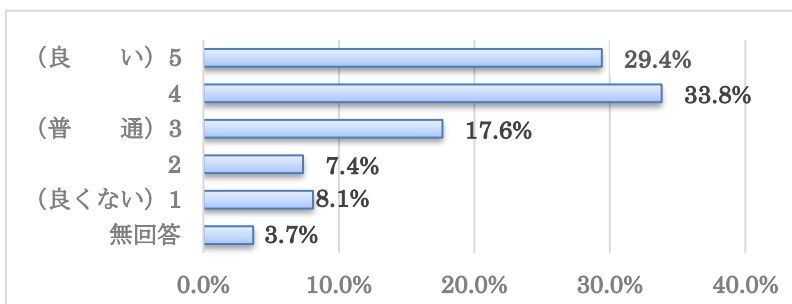
他の項目に比べ全体的に評点が分散していますが、7割以上が3点以上（普通～良い）の評価でした。



#### 〈主な意見〉

- ・ 緑が整備され、人にやさしい動線計画となっている。
- ・ たかの街道がさらに渋滞するのではないか。
- ・ 雨天でも各エリアへの行き来がしやすいようにしてほしい。

### (3) 新建物建築計画（案）



8割以上が3点以上（普通～良い）の評価で、新しい建物の利用をイメージしてご意見をいただきました。



#### 〈主な意見〉

- ・ 貸し部屋が増えたのは高評価だが、ガラス張りの部屋が多いのが不安。
- ・ 屋上を利用したい（展望を望みたい）。

## 利用者・利用団体ヒアリングについて

実際に中央エリアで活動している利用者・利用団体から設計案について意見や要望を直接聴き取ることにより、利用者・利用団体の率直な声を把握し、基本設計、施設の運営等の参考とします。

### 《利用者・利用団体ヒアリング概要》

延べ45人の参加を頂きました。

- ① 日 時：令和5年2月22日（水）  
10時00分から11時30分  
場 所：中央公民館 ホール  
参加者：17人
- ② 日 時：令和5年2月27日（月）  
18時30分から20時00分  
場 所：福社会館 市民ホール  
参加者：14人
- ③ 日 時：令和5年3月24日（金）  
10時00分から12時00分  
場 所：福社会館 小ホール  
参加者：14人（障がい者団体）



中央公民館(2/22)でのヒアリングの様子



福社会館(2/27)でのヒアリングの様子

## 利用者・利用団体ヒアリングで挙がった主な意見



### 設問①：生涯学習・集会室機能の配置や、各室の大きさと数について

市民の皆様から頂いたご意見を踏まえてホールの需要に対応した案としましたが、部屋数確保のために、更に細かい部屋とするかどうか、より利用しやすい配置等があれば教えてください。

#### 【ホール】

- ・ホール数が多く、使い勝手が良くなっている。
- ・プロポーザル提案時に比べ、ホール数が増えているためとても嬉しい。

#### 【可動式間仕切り】

- ・ホールや多目的室に可動式間仕切りを入れると、広さを柔軟に変えられ、部屋が有効活用できる。

#### 【展示関係、フリースペース、その他】

- ・現在は公民館の壁をプロムナードとして利用しているが、新建物でも一定期間、共用部の壁やイベントスペースにパネルを設置する等して、同様の形で展示できるとよい。
- ・歩行に不安がある人は、フリースペースやイベントがあるときは怖いので、賑わいのスペースと動線を分けてほしい。パーティション等で区切られていれば、安心感が増す。
- ・十分な駐車場スペースが確保されていて安心した。

## 設問②：より使いやすい施設とするために（使い勝手はどうですか）

皆さんの活動において、必要な設備・備品はありますか。また、倉庫や靴の履き替えスペース等が必要と考える部屋はありますか。

### 【防音機能等】

- ・ピアノが設置されていて、発声ができる防音の部屋が複数あるとよい。
- ・ミュージックスタジオだけではなく、ホールでも楽器の練習をするため、一定の防音が必要。
- ・音楽室の空調管理について配慮してほしい。音漏れと換気（感染症拡大防止のため）の兼ね合い、バランスがとれるよう設備を整えてほしい。

### 【オープンなつくり（ガラス張り）の部屋】

- ・オープンなガラス張りもよいが、集中できない面もある。壁のある部屋を増やすことや、ロールカーテンを付ける等の検討をしてほしい。
- ・勉強会でスライドを使用する際は、暗幕を使用している。
- ・ガラス張りではなく、落ち着いた空間で活動に集中できるスペースも必要。
- ・ガラス張りの部屋なら、より多くの人が見てくれるのでよい。
- ・オープンスペースと静かで落ち着いたスペースのバランスをとってほしい。



市民活動がみえる  
ガラス張りの個室イメージ

### 【ユニバーサルデザイン】

- ・耳が聴こえづらい方が講演会や講座、学習会等で利用できるよう、磁気ループを備えてほしい。
- ・ホールに字幕を映し出す機能があるとよい。字幕を見る人は、聞こえが悪い方ばかりではない。
- ・視覚障がいがある方にも分かるよう、ボタン式の音声ガイド付きの館内案内があるとよい。

### 【設備・備品】

- ・スクリーンについては、高くて奥行きのある舞台の奥では遠くて見えづらい（福社会館の市民ホールのような）ので、工夫してほしい。
- ・壁に鏡を設置してほしい。スライド式の扉等により普段は閉じられるような仕様がよい。
- ・プレイルームには、子どもの手が届かないテーブルか棚があるとよい。
- ・陶芸は汚れることが多く綺麗に保つことが難しい。道具が多いため収納機能やスペースがある程度必要。
- ・工芸室でお湯が使えるようにしてほしい。
- ・掲示物をたくさん貼れる壁があるとよい。
- ・館内の案内モニターがあるとよい。
- ・屋根などの雨よけを設置してほしい。
- ・活動で使う用具を置けるスペースが必要。公民館が倉庫で一括管理し、備品を団体が共有することでスペースの効率化が図られるのではないかと。

### 設問③：設計案を踏まえて、より良くなるアイデア

「市民同士の交流を生み出し、滞在したくなるエリアとなるために」より良くなるアイデア、ご意見を聞かせてください。

#### 【広場、外構】

- ・広場は緑が多くカフェも併設される予定とのこと非常に家族向けでもあり好印象である。
- ・別棟と合わせて広場を有効活用してほしい。緑がたくさんあってよいと思うが、きれいな場所だけで終わってしまわないよう、イベントの開催など運用を上手く図って、賑わいや交流を創出してほしい。落ち葉拾いなどで自然と触れ合える場もほしい。
- ・フェンスに囲われている庁舎南側広場は、子どもにとって使いやすい場所である。新しい広場でも、ボール遊び等ができるような場所があった方がよい。
- ・市全体に関わるイベントは、新建物の他、エリア全体を使えるようにできるとよい。
- ・広場にキッチンカーを呼べるよう、電源設備が配備されるとよい。
- ・広場にベンチや東屋等のお茶が飲める場、休める場があるとよい。また、手洗いや水飲み場があるとよい。
- ・広場では、動かさない石でできた椅子やテーブル、ベンチとテーブルがセットになっているものだと車椅子の方が使いづらいので、配慮してほしい。
- ・水辺があるとよい。
- ・小平市はガーデニングが盛んなので、ガーデニング好きな人が集い活動し、楽しめる場があればよい。
- ・広場にちょっとしたステージがあれば、屋外活動として発表会等ができる。

#### 【新建物、全体】

- ・10代の本離れが進んでいる。図書館との連携を考え、廊下等に本を立てかけられる新刊の紹介スペースがあれば、そこから図書館へ人が流れる。
- ・若い人たちに残せるような施設にしてほしい。
- ・子どもが遊ぶ場所があるとよい。



キッズスペースイメージ  
(新建物1階)

### その他のご意見

#### 【運用】

- ・社会教育活動と、飲食を伴う活動で、公民館と福祉会館を使い分けている。新建物は、飲食可能な運用となるのか。柔軟に対応できるよう検討してほしい。
- ・公民館と福祉会館は施設によって予約できる時期や方法、制約等が異なるが、新建物ではどのようになるのか。分かりやすく、予約しやすい運用としてほしい。
- ・現状では公共施設に盲導犬以外の動物の入館は認められていないが、公共施設内で動物の入館を伴う動物愛護や啓発に関する活動を行いたい。

今回のワークショップ、アンケート、ヒアリングでのご意見を踏まえた修正案を5月20日(土)に開催予定のワークショップで公表予定です。

(同時期に、市ホームページで公表し、アンケートも実施予定です。)

【お問合せ】小平市 企画政策部  
公共施設マネジメント課

〒187-8701 小平市小川町 2-1333

TEL 042-346-9557

FAX 042-346-9513

メール facility-mg@city.kodaira.lg.jp

